

第 14 回上天草市環境審議会議事概要

日時：平成 26 年 11 月 27 日（木）14 時～15 時 40 分

場所：上天草市役所大矢野庁舎 2 階庁議室

■審議会委員

No.	所 属 等	氏名（敬称略）
1	熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター	逸 見 泰 久（会長）
2	崇城大学工学部エコデザイン学科	田 代 敬 大
3	上天草市区長連合会	森 山 高 信
4	天草漁業協同組合上天草総合支所	北 岡 久美子※欠席
5	上天草市商工会	瀧 下 夕 秀
6	一般社団法人天草四郎観光協会	木 下 朋 江
7	特定非営利活動法人シートラスト	嶋 田 昭 仁
8	熊本県地球温暖化防止活動推進員	松 本 俊 介
9	市教育委員会	福 田 直 理 ※欠席
10	公募委員	藤 本 正

■事務局及び関係者

1	市民生活部長	緒 方 雅 文
2	市民生活部 環境衛生課長	辻 本 智 親
3	市民生活部 環境衛生課長補佐	森 口 真喜男
4	市民生活部 環境衛生課 環境係長	濱 田 忠
5	市民生活部 環境衛生課 環境係	吉 野 誠

■次第

第 14 回環境審議会	配布資料
1 開会	1 平成 25 年度環境に関する市民アンケート調査結果報告書（資料 1）
2 議事	2 市民アンケート調査結果の推移（資料 2）
(1) 環境に関する市民アンケート調査結果について	3 環境基本計画における数値目標（指標）の実績調査表（資料 3）
(2) 環境基本計画の進捗状況について	4 次世代エコ生活推進検討会議経過・上天草市環境セミナー（資料 4）
(3) その他	4-1 グリーンプラン・パートナーシップ事業（資料 4-1）
3 閉会	

■議事要旨（◎：議長、○：委員、●：事務局）

1 開会

◎議長

それでは、ただ今から第14回環境審議会を始めたいと思います。年度末のお忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。

今回も事務局が録音のうえ、議事概要を作成します。

それでは議事に入ります。まず一番目、環境に関する市民アンケート結果の報告について事務局よりお願いします。

2 議事

（1）環境に関する市民アンケート調査結果（H26年2月実施）について

●事務局

資料1「環境に関する市民アンケート調査結果（平成26年2月実施）について」の報告

◎議長

ありがとうございました。それではただ今のアンケート調査結果に関して質問か意見等ありましたらお願いします。

○委員

環境行政に対する意見のところは、回答のあったものすべて載せていますか。

●事務局

個人的な名称やあるものや、意見ではないものは省いてあります。

○委員

40%近くの回答率の中でこれだけ意見があるのはすごいと思いました。

●事務局

比較的前向きな意見が多いと思います。また、自然環境を後世に残していきたいという意見が多くありました。

○委員

回収率が30.8%ということで低いように思いますが、これについてはどのように考えておられますか。

●事務局

資料に回答率のグラフを載せておりますが、毎年減少傾向にあります。回答された方は環境に関心のある方が多いと思いますが、回答を頂けていない方からも回答してもらえるよう何らかの方策を考えていく必要があると思います。

○委員

先日、分別収集の指導に職員の方が来ていただきましたけれども、そういったことを続けていけば、市民の関心が変わってくるのではないかと思います。

◎議長

アンケートは平成22年から実施していますが、これまでのアンケートで一度回答した人はほとんどいないですね。

●事務局

もしかするといえるかもしれませんが、僅かだと思います。

◎議長

回答率が下がること自体が問題で、関心が無くなっているのであれば困りますね。下がらなければいいと思いますが、今の回答率を維持しないとそれだけ関心のある人だけしか答えなくなるので、調査結果がよくなりますよね。

○委員

回答率は下がっていますが、他の年次との比較を重視するのであれば、あまり調査方法は変えない方がいいです。郵送方法で回答率が30%であれば、都市部に比べて高いと思います。郵送方法は無作為抽出を台無しにしかねない方法でして、無作為抽出になりません。ですから毎年やる必要はないのですが、例えば5年に一度とかポイントのときには自治会の方々にお願いして配って回収に行くなどしないと難しいと思います。ただ毎年これをやるのは大変ですので、必要な時だけでもいいように思います。

それからもう一点、感心しますのは自由回答欄にご意見が多いということです。都市部では行政に対する批判ではなく非難ばかりです。それに比べれば建設的な意見が多いので、もったいないなと思います。つまり、市民の方々は関心が高いので、その力を活かしていけるような仕組みづくりができたらと思います。

○委員

今の意見に関連しますが、これだけ関心が高い中で、これをさらに伸ばすにはどうすればということを考えていましたが、市民向けのセミナーとか著名者を呼んでの勉強会などがあると俄然環境への関心が高まるのではないかと思います。

●事務局

のちほどセミナーについては説明したいと思います。

◎議長

自由回答のところに質問事項がありますが、これはどのように扱いますか。例えば枝をごみとして出す際はどのようにすればよいのか、という質問があります。熊本市の場合は50センチまでなら紐で括って出せますが、上天草市ではそのようなことはできませんか。

●事務局

広報等でも掲載していますが、まだ周知が足りないと思いますのでもっと市民へ呼び掛けていく必要があると思います。

◎議長

地区の掲示板にごみの出し方でわからないことがあった際の連絡先がありますので、そちらへ連絡すればいいですね。

●事務局

そうですね。また、ごみもいろいろな種類があります。各世帯には平成25年にごみの分別の手引きを配布しておりますが、分別方法等が多少変更されていますので、来年度新しい手引きを配布できるよう現在予算計上しているところです。

◎議長

わかりました。分別方法を知らずにいい加減に出したら困りますので、そのようにしていただくとわかりやすいですね。

それでは次に入ります。環境基本計画の進捗状況について事務局よりお願いします。

(2) 環境基本計画の進捗状況について

●事務局

資料3 「環境基本計画における数値目標（指標）の実績調査表」の報告

◎議長

環境基本計画の進捗状況について何か御意見、質問がありましたらお願いします。

イノシシや松くい虫、稚魚に関する事業について、これは上天草市の予算で行った分だけですか。例えば漁協が単独で稚魚を放流した場合は、その数も入っていますか。

●事務局

予算については国からの補助金等も含んでいます。放流は漁協も絡んでいますので、その数も含めたところの数です。

◎議長

松くい虫に関してですが、現在はヘリコプターの散布はしていませんか。

●事務局

現在はしておりません。

◎議長

来年度の中間見直しに関してですが、数値目標の数値も変更することを想定していますか。

●事務局

数値も含めて検討しています。

○委員

公共用水域（海域）の水質に関してですが、測定地点が4地点ですがこれで上天草市の海域の水質は把握ができるということですか。

●事務局

熊本県が毎年各地点において行っている水質調査に基づいて掲載しています。

○委員

平成25年度は50%となっていますが、100%がきれいな状態だとすると、50%ということですか。

●事務局

平成25年は4地点のうち2地点で基準値を超えているため、50%としています。

◎議長

私は熊本県の水保全部会の委員でもあるのですが、河川の水質は1地点しかありませんので、数値としては0か100しかありません。実際の数値も出ていますから、CODやBODの値がどう変化しているかを見た方がいいでしょうね。熊本県は有明海や八代海の海域を何十地点と調査していますが、上天草市の場合は河川が1地点ですし海域も4地点ですから難しいですね。

●事務局

数値についても来年度は参考にしたいと思います。

○委員

市内のある地域で、港湾のヘドロを掘削して埋め立てしているところがありますが、もう放置して20年ぐらいになります。私どもは環境保全団体ですのでその地域をどうにかできないだろうかと考えておりました。その場所を緑地化して運動公園を建設する予定で進めていますが、そういった団体に対して環境省などからの支援はありますか。実質的には実費で計画していますが、何か支援策があればと思いました。

◎議長

それは浚渫した土砂を海域に捨てて埋め立てていますか、それとも陸域に捨てていますか。

○委員

海域です。今現在は陸地です。水害や漂流物の仮置場になったりしますが、環境的にもあまりよくないですので、団体でも何かできないかと思いきり市とも協議していますが、国からの支援があればと思いました。

●事務局

協議しているところはどこですか。

○委員

農林水産課です。

◎議長

土地の管理者はどこになりますか。

○委員

市です。

●事務局

今確認したところでは、環境衛生課で思いあたるものはないですが、該当のありそうな支援があれば紹介したいと思います。

◎議長

関連ですが、今は浚渫土砂は捨て場がなく、海洋投棄できなくなっています。県が小規模な埋め立てをしているときは、地元から要望があれば、計画段階から埋める部分も含めて予算に入れてもらっているようです。埋め立てが完成してしまったあとどうするかですね。

○委員

イノシシの町毎の捕獲の割合はどのようになっていますか。

●事務局

正確な数までは把握できていませんが、一番多いのは松島町ということは確認しています。

◎議長

イノシシに関しては食肉などの利用はありますか。

●事務局

個人の方が倉岳に作業場をつくって一部商品化しています。どのくらい出荷しているのかはわかりません。

◎議長

天草ではシカはまだそんなにいないと聞いていますが、県全体ではイノシシとシカがすごく増えています。生き物ですから撃って捨てるのは可哀そうですから利用しようと

ということですが、そのときに処理場や流通の問題が確立されていないので、熊本県や上天草市の協力で利用できる方法を検討するなどして、場合によっては名産化できないかなといつも考えています。環境分野に費やす予算でもかなりの部分をイノシシ等の駆除に費やしていますよね。

それでは最後の次世代エコ生活推進検討会議経過・上天草市環境セミナーについて事務局よりお願いします。

(3) その他について

●事務局

資料4「次世代エコ生活推進検討会議経過・上天草市環境セミナー」について説明

◎議長

それでは2つの項目がありますので、まずは次世代エコ生活推進検討会議の経過についてご意見等ありましたらお願いします。

○木下委員

11月13日に住民説明会を実施されたとのことでしたが、その中で出た意見について伺います。

●事務局

前向きな意見が多くありました。しかし、この事業は大きな予算を必要としますし、まずは住民が今後湯島をどのようにしたいのかという意見等を踏まえながら進めています。

○委員

湯島は天草四郎の歴史もありまして、景観を損なうのではないかと懸念もありますけれども。

●事務局

観光の面でもこの事業を逆に活用できるように考えています。住民の皆さんの意見をなるべく取り入れて進めているところです。

○委員

離島活性化交付金、海岸清掃還元補助金、グリーンプランパートナーシップはそれぞれこの所管ですか。

●事務局

それぞれ国道交通省、あとの2つは環境省です。海岸清掃の補助事業は、27年度については国が折衝中ですので、来年度において補助率が100%になるのか下がるのかは分からない状況です。本来は当初予算に計上して6月実施が理想的でしたが、ヒアリングの結果要求が認められませんでした。来年度に入って申請が可能であれば補正予算にて対応したいと思います。

○委員

認められなかったというのは市の話ですか。

●事務局

市の話です。来年度予算を編成するにあたりまして、全体の要求額が想定を越えておりますので、他の事業を削りながら調整をしているところです。

◎議長

次世代会議と環境セミナーの話が混同していますので、まずは次世代会議についての意見をお願いします。27年度については予算はどのように考えていますか。

●事務局

国の再生可能エネルギー導入に関する補助金を活用することとなります。すぐに導入できるような取組みに係る補助を獲得していきたいと思います。検討会議を開催するにあたっての予算は来年度も要求しています。

○委員

環境省の補助金で、1億円ぐらいまで出るメニューがあったかと思いますが、そういった補助の要件について、少し調べておかれた方がよいと思います。計画書がこれぐらいまでできているのであれば、すぐに取り掛かれると判断されやすいと思います。

○委員

離島活性化交付金の活用は環境衛生課が主体で進められたのですか。

●事務局

企画政策課を経由して申請しています。

○委員

いいところに着目したなと感じました。環境衛生課だけでなく、市の事業として一体的に取り組んでいく必要があると思いました。

○委員

グリーンプランパートナーシップ事業は、太陽光発電の産業用の20年間の買取はありますか。

●事務局

買取はありません。

○委員

この事業のメリットはどんなことですか。

●事務局

湯島の場合は、災害時に電力供給がストップした場合に、電気をどう補うかというところが問題だと思います。再生可能エネルギーを導入して、災害時には防災施設などで使用し、平時は公共施設などに使用できればと考えています。

○委員

さきほど委員からも話がありましたが、湯島は市内で唯一島の体験ができる場所であり、貴重な観光資源があり、大河ドラマでやっている官兵衛でいうところの高山右近の足跡の碑があります。ですから、果たして湯島においてそういった非科学的なものをつくるメリットは、総合的に見てどうかなと感じました。

●事務局

色んな意見がある中で、住民がどう思っているのかということを中心として進めています。

○委員

行政としては何度でも話し合いの場をつくるのが重要だと思います。以前湯島にはディーゼル発電を行っていました。湯島で発電して、足りないものだけ九電から購入し

たらしいのではないですか。

●事務局

まずは市の関連施設において電力を供給することを想定しています。

○委員

事業概要でスマートコミュニティという表現を使用されていますが、こういうモデル事業をしていて、将来は上天草市全体にそのノウハウを展開していくと思いますが、湯島での合意を形成していくのもノウハウの一つなので、スマートコミュニティという言葉自体が少しひっかかります。表現を平易にして方がよいのではと思いました。

●事務局

将来的には電動バイクなど色んなところで使用できるということで、スマートコミュニティという言葉を使わせていただいています。

○委員

カタカナ語での表現をできるだけ避けた方がよいのではと思います。

●事務局

湯島での住民説明会ではもう少しわかりやすいような言葉に直して行ったところ です。

○委員

スマートコミュニティやスマートシティという言葉だけが飛び交っていますが、中身はほとんどありません。スマートグリッドの話から展開していったのですが、非常に裾野が広いので、民間企業も関心をもっているのは確かです。ですがコミュニティと言いながら、人間のコミュニティが全然入っていないという変な概念です。言葉だけが飛び交っているだけで、実体化するにはあと数十年はかかるだろうと思います。

◎議長

湯島においては他にも送電線の問題など課題はさまざまありますが、次世代エコ生活検討推進会議は環境審議会の下部組織になりますので、随時説明していただけたらと思います。

○委員

湯島は私も2～3年前から何度も足を運んでいます、景観や風力発電などは配慮をしていただきたいと思います。

◎議長

まだほとんどそういう話は進んでなく、どこなら風が強いかわかる調査を行っている段階です。風力にしても小規模なものになると思います。次に環境セミナーに関してご意見等ありましたらお願いします。

○委員

以前私も海洋大学と連携して環境セミナーを開催したことがあります。そのときさかなクンの講演料は100万ぐらいでしたが、50万くらい高いのかなと思いました。220万円というのは結構高いなと思ひまして、これがどれだけ効果があるかという人間的支援というか、全国で環境において貢献している方を集めて環境サミットを行って広く活動を知っていただく方がいいのではないかと思います。

●事務局

参考にさせていただきたいと思います。

◎議長

私もさかなクンを呼んで講演会をしたことがあります。当時は熊本市内で1000人くらいでしたが、それぐらい来ないもったいないなと思います。また、一過性では仕方ありませんので、毎月開催するなどの方が意義があると思います。そうすると市の予算もほとんど使わずにできると思います。例えば小学校毎に今週はこの学校、来週はこの学校と、こつこつやることが重要です。環境サミットはとても有意義なことだと思います。活動している人に集まってもらって、そういうところに予算をつけるのがいいです。それから熊本大学と上天草市で行っていた観察会ですが、今はお客さんから300円ほど徴収しています。もともとは大学と市がしていたのですが、いつの間にか大学とビジターセンターがやっているような形になっていまして、例えばそれに補助を出すなど、そんなに費用がかけずにやれそうなことはありますので、そちらの方が先かと思います。

●事務局

これまでなかなかできていなかった事業をした方がよいのかなと考えています。講演会については知名度がないと、自発的には皆さん参加しないのではと考えています。

◎議長

それであれば国の補助金は出ないと思いますね。おそらくどこの市町村も考えそうです。私がしたときは、参加申込みだけでもすごかったです。事務的にも負担が大きいですし、参加対象をどこにするのかなどそのあたりをはっきりさせる必要があると思います。

○委員

さかなクンの講演会はどうでしたか。

◎議長

中国の水産関係をしている人たちが来日して、中国での資源管理等に関するイベントの一環でさかなクんに講演してもらいましたが、どちらかという環境の話にはあまり関係ないような内容でした。

○委員

海岸清掃関係の補助金ですが、これはグリーンニューディール基金ですか。

●事務局

それとはまた別になります。

◎議長

来年度の募集のテーマは決まっていますか。

●事務局

国が事業としてするかしないかで変わってきます。もともと八代海岸域が内海のため、漂着ごみが多い中で、市からの要望を県へ提出して24年度と25年度で事業を行ってきました。来年度以降は現在折衝段階ですので、補助事業があるのか、補助率がどうなるか今後の動きをみていく必要があります。

○委員

海フェス全国大会がありますので、それと絡めてやればどうかと思います。それに対する補助は30万円まで出ています。

◎議長

今年は担当が熊本県で上天草市でも開催されますね。

●事務局

参考にさせていただきたいと思います。

○委員

今日は教育委員会の方が欠席されていますので、今日のことは伝えておいた方がいいと思います。

●事務局

資料を送付するとともに関連することは伝えておきたいと思います。

◎議長

先ほどのこどもエコクラブはどのようなことを考えていますか。

●事務局

どこか1校に無条件で登録していただき、その活動の輪を徐々に広げていきたいと考えています。

◎議長

こどもエコクラブに参加することは何も悪いことはありませんし、登録も無料ですので積極的に取組むとよいと思います。それでは事務局へお返しします。

●事務局

今年度の審議会は今日で最後となります。来年度は、計画の中間見直しに係る部分で委員の皆さんに審議いただくこととなりますので、よろしくをお願いします。

3 閉会